

話し合っていますか？一緒に考えていますか？

スマホやネットとの上手な付き合い方



スマホやネットは、子供たちの今にも、将来にも役立つ道具

家族といつでも
連絡が取り合える

わからないことが
すぐに調べられる

多くの情報に触れ、
興味や関心が広がる

友人とのコミュニ
ケーションが図れる



一方、さまざまな問題も生じています

1 睡眠時間や家族との時間が減少

以前は…



心配…



さまざまな調査で、スマホやネットへの依存度が高いほど生活の時間を浸食してしまっているという結果が出ていますが、これは当然のこと。スマホやネットの使い方、利用時間などについて、子供と話し合う時間を設け、子供が自分自身でコントロールできるようにルールを決めるなど、意識付けをしていくことが大切です。

2 不正アプリの被害はさまざま

ウイルス、遠隔操作、個人情報の漏えい、不当請求ほか、気軽にダウンロードしがちな無料アプリによる被害は多種多様になっています。

もちろん、安全な適正アプリもたくさんありますが、その中に悪の仕掛けがあるアプリも紛れ込んでいることを伝えて、注意を促しましょう。

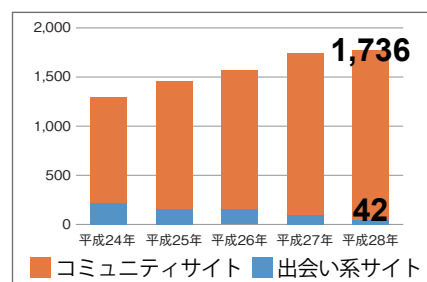
ネット上の評価などを調べ、一緒に信頼性を確認することも有効です。



3 SNS に起因する被害の増加

出会い系サイトの規制以降、不適切な出会いによる被害のきっかけはSNSに。犯罪に巻き込まれる可能性があり、自分の身が危うくなることを意識させ、良識ある行動を促しましょう。

<参考>警察庁「平成28年におけるコミュニティサイト等に起因する事犯の現状と対策について」



ネットに潜むさまざまな危険から子供を守るために

フィルタリングの利用と子供たちの意識向上を！

乳幼児とデジタル機器について考えてみましょう！



家の中、飲食店や公共交通機関の中など、さまざまところで幼い子供がスマートフォンやタブレットを使う姿をみかけることが多くなりました。「スマホばかり使いたがる」「タブレットがないとおとなしくしてくれない」などの悩みを抱えている保護者も少なくないようです。

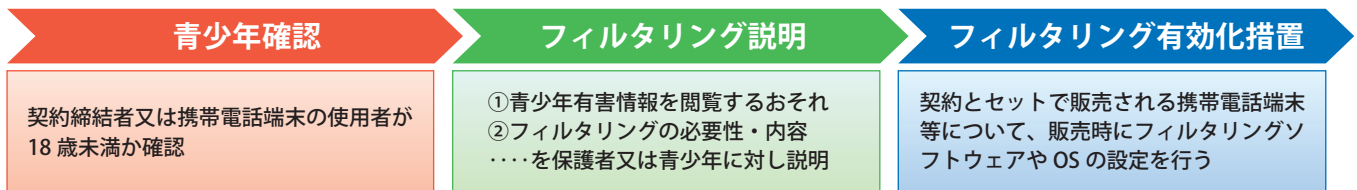
本来、スマートフォンもタブレットも大人のための道具、保護者が使っている機器を無防備にそのまま使わせることはお勧めできません。なぜなら、子供は「安全に使うための方法」を全く知らないからです。

乳幼児の保護者のみなさんだけでなく、これから出産される予定のかたも、小さな子供たちとデジタル機器についてあらためて考えてみませんか？

フィルタリングを活用して安全に使う

青少年インターネット環境整備法^{※1}（平成21年4月施行、平成29年6月改正法公布^{※2}）

携帯電話会社や格安スマホ会社（MVNO）と契約代理店には、新規の携帯電話回線契約時および機種変更・名義変更を伴う携帯電話回線契約の変更・更新時に、次のような義務が設けられます。



これに伴い、子供の利用状況を適切に把握すると共に、**18歳未満が使用者である旨を申し出ること、フィルタリングの説明を受けること、フィルタリングソフトやOSの設定を行うことなどが、保護者の役割**となります。

※1 青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律
※2 平成30年2月1日施行予定

意識の醸成に役立つ「インターネットトラブル事例集」

総務省では、児童・生徒がネットやスマホを安全に賢く使う力を育むために、インターネットトラブル事例集を提供しています。学校や家庭で、ご活用ください。



総務省 トラブル事例集

検索

(URL: http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/kyouiku_joho-ka/jireishu.html)

子供に伝えたい知識や情報を、事例とともに分かりやすく解説！
正しく知ること、規範意識と危機管理意識を身に付けましょう。